

# 平成28年度ホタテガイ採苗情報（12報）



平成28年7月27日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合

稚貝の数量を十分確保するために、採苗器の大型稚貝の数を事前に把握してください。

## ＜調査結果の概要＞

- 唐丹湾と広田湾のホタテガイ稚貝の殻長別付着数は、下表のとおりでした。
- 8月の分散時に使用されると思われる殻長8mm以上の稚貝の付着数は、唐丹湾で約270～720個/袋、広田湾で約300及び約1,300個/袋でした。
- 採苗器に付着した大型稚貝の数を事前に把握し、必要な稚貝数の確保に努めてください。

表 各調査地点の付着稚貝数

調査地点名	唐丹湾(水技セ定点)	唐丹湾(花露辺)	唐丹湾(本郷)	広田湾(泊)	広田湾(黒崎)
採苗器投入日	4月27日	5月7日	5月7日	4月26日	5月2日
調査日	7月20日	7月20日	7月20日	7月11日	7月11日
殻長別付着数(個/袋)	10mm以上	164	170	294	
	8～10mm(※1)	105	368	429	1,337
	6～8mm	179	1,095	662	1,489
	3～6mm(※2)	40	851	97	1,672
	合計	488	2,484	1,385	4,498

※1 広田湾については8mm以上 ※2 広田湾については4～6mm

## 【稚貝の採取・分散の注意点】

- 採取する稚貝の大きさは9mm以上とし、早めの採取・分散を心掛けましょう。
- 変形貝を防ぐため玉ねぎ袋の底にたまった稚貝は使わないようにしましょう。
- 採取・分散にあたっては、雨の日や雨後を避け、水温および気温の動向を確認しながら、丁寧かつ速やかに作業を進めてください。
- 各漁港では復旧工事が行なわれています。分散作業で使用するポンプアップした海水は、工事による濁り等の影響がないことを確かめながら使用してください。

今回をもって、今年年の採苗情報の提供は終了します。ご協力、ありがとうございました。